ベンチKB-8000・7000シリーズ

KB-8003T.　KB-8002T
KB-7114CT. KB-7204CT. KB-7107CT. KB-7106CT
KB-7114AT. KB-7204AT. KB-7107AT. KB-7106AT

取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細書

1 KB-8000シリーズ座面セット（アルミ脚部同梱）

名称		員数	
		KB-8003T	KB-8002T
①	座面（メッキパイプ付）	2	2
②	背部（塗装パイプ付）	1	ー
③	脚部（背部あり）	2	ー
④	脚部	ー	2
⑤	補強パイプ（両端ナット付）	ー	1
⑥	補強金具	1	1
⑦	座面取付ボルト（六角ボルトM6座金付）	12	8
⑧	補強パイプ取付ボルト（六角ボルトM10×30）	ー	2
⑨	補強パイプ取付座金（M10バネ座金）	ー	2

2 KB-7000CTシリーズ座面セット（コンクリート脚部別梱）

名称		員数
		KB-7114CT,KB-7204CT KB-7107CT,KB-7106CT
⑩	座面	1

3 KB-7000CTシリーズ脚部セット（座面別梱）

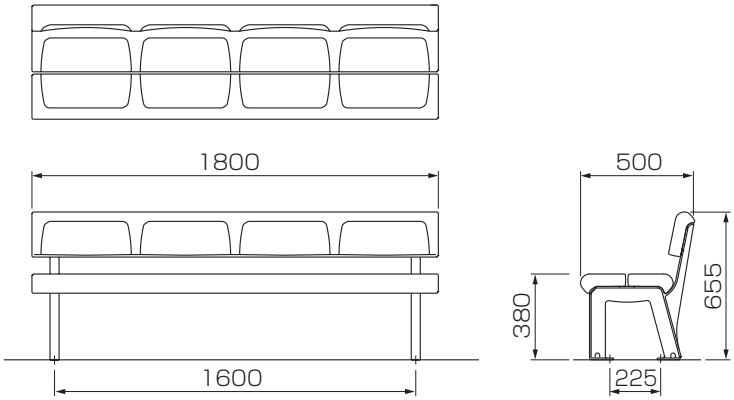
名称		員数
		KB-7114CT,KB-7204CT KB-7107CT,KB-7106CT
⑪	脚部	1

4 KB-7000ATシリーズ本体セット（アルミ脚部同梱）

名称		員数
		KB-7114AT,KB-7204AT KB-7107AT,KB-7106AT
⑪	座面	1
⑫	脚部	2

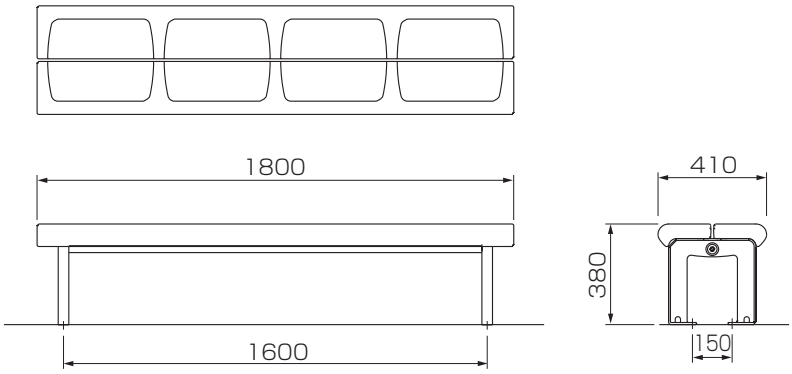
1．基本寸法

1-1 KB-8003T



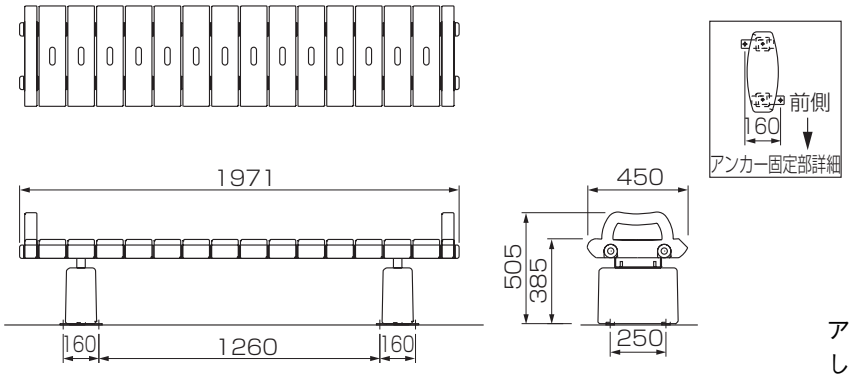
アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

1-2 KB-8002T



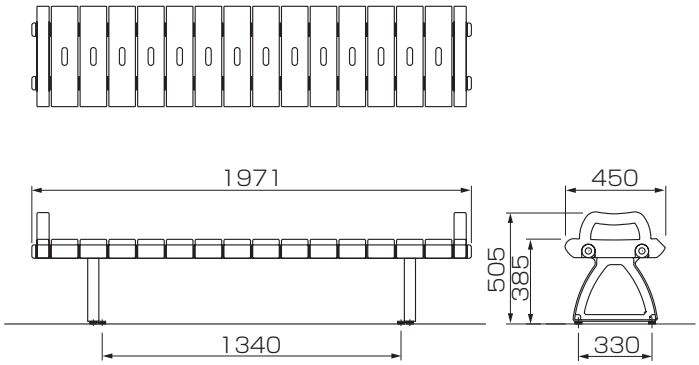
アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

1-3 KB-7114CT,KB-7204CT,KB-7107CT,KB-7106CT



アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

1-4 KB-7114AT,KB-7204AT,KB-7107AT,KB-7106AT

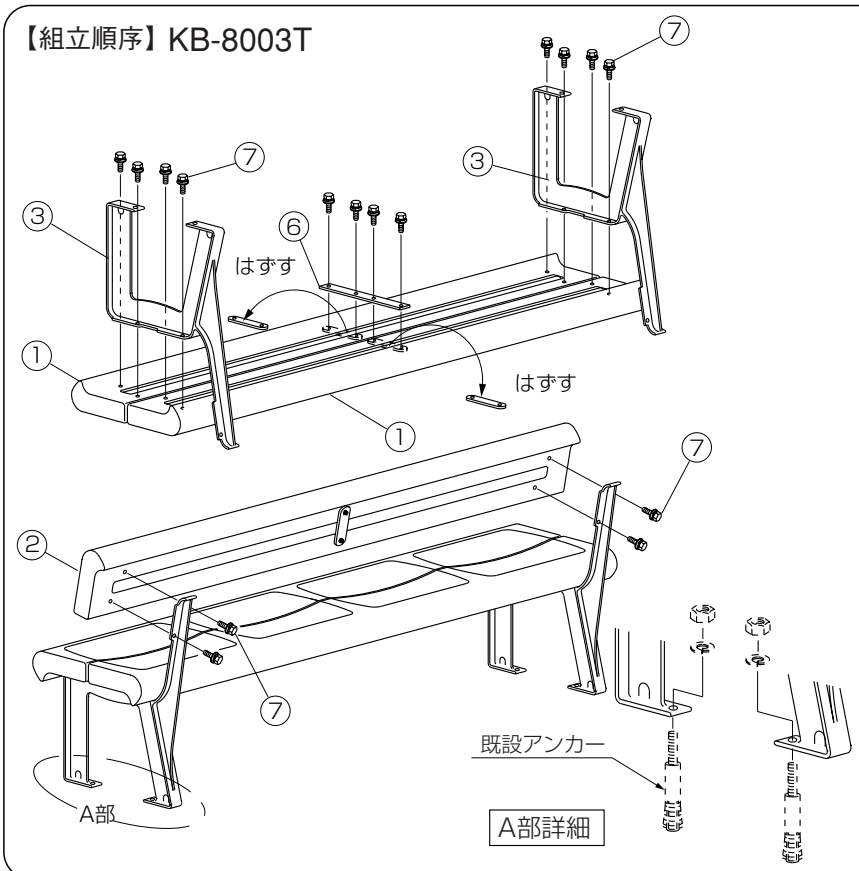


※この図はKB-7114ATを示す

アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

2-1．KB-8003Tの組立

【組立順序】KB-8003T



1.座面（メッキパイプ付）① を左図のように並べ、脚部 ③ と補強金具 ⑥ を座金付ボルト ⑦ にて仮止めします。
（パイプを固定している金具は補強金具 ⑥ と取り替えて下さい。）

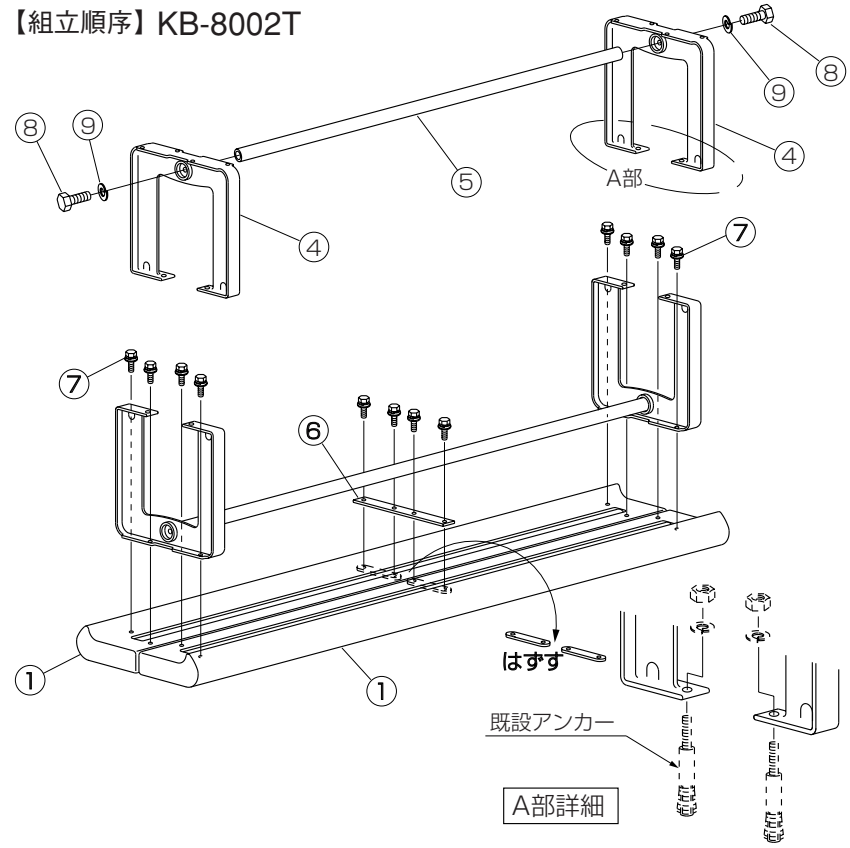
2.1 で組み立てたものを左図のように起こして置き、背部（塗装パイプ付）② を座金付ボルト ⑦ にて仮止めします。（パイプを固定している金具はそのまま使用します。）

3.全体のバランスを調整し、がたつきが無いようにして、全てのボルトを本締めします。

4.左図要領にて既設アンカー（4箇所）に取り付けてください。
アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

2-2．KB-8002Tの組立

【組立順序】KB-8002T



1.補強パイプ ⑤ を、左図のように脚部 ④ に六角ボルト ⑧ とスプリングワッシャー ⑨ で仮止めします。

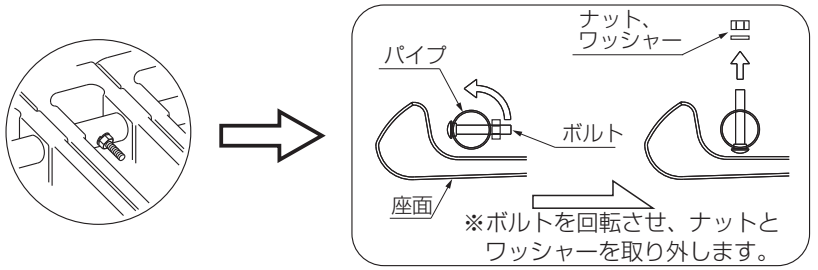
2.1で組み立てた脚部と補強金具 ⑥ を左図のように、座面 ① に座金付ボルト ⑦ で仮止めします。
（脚部の向きは､どちらでも組み立てられます。）

3.ベンチを平らな場所に起こし、がたつきが無いようにして、全てのボルトを本締めします。

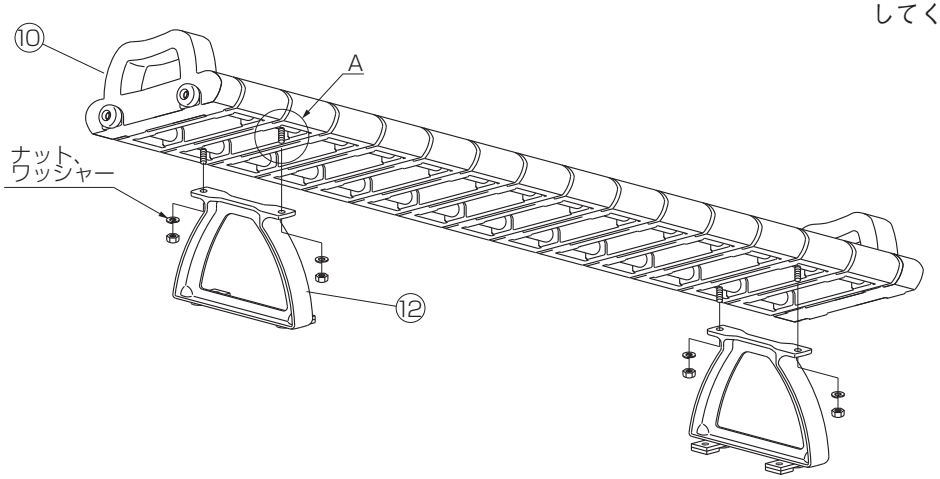
4.左図要領にて既設アンカー(4箇所)に取り付けてください。
アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）

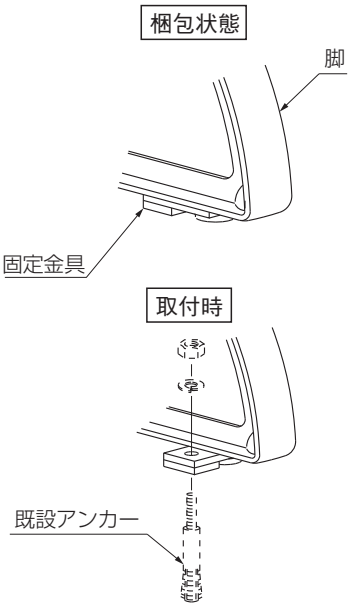
2-3. KB-7000シリーズの組立

【組立順序】KB-70シリーズ·アルミ脚

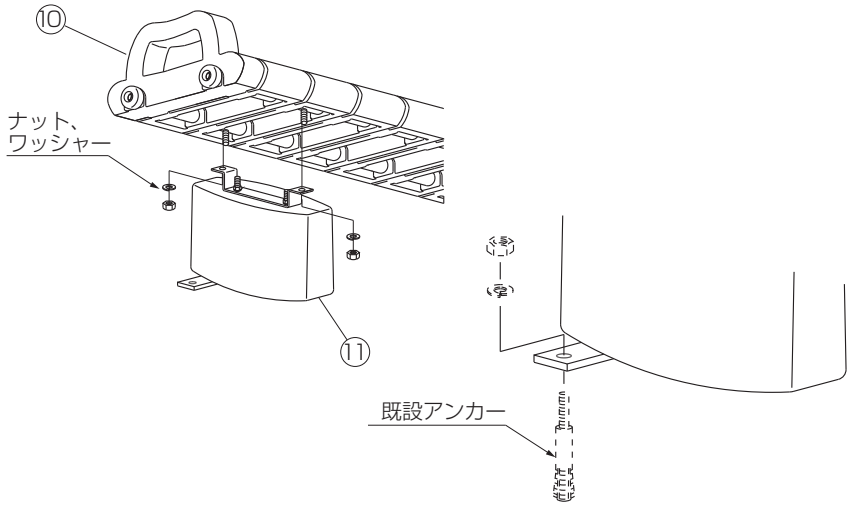


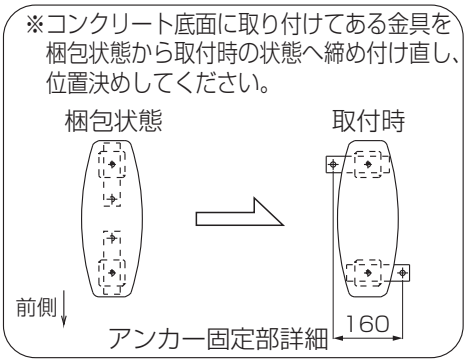
1.座面 ⑩ を裏返し、左図のA部分のボルトを回転させて垂直にし、ナットとワッシャーを取外します。
2.脚部 ⑪⑫ に前述のボルトを通し、ナット、ワッシャーにて固定します。
3.脚部底面に取付けてある金具を、梱包状態から取付時の状態へ締め付け直して位置決めし、下記要領にて既設アンカーに取付けてください。
アンカーボルト及びナットは現場にて手配してください。（ネジ径8）





【コンクリート脚の場合】





工事店様へ

●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
●みだりに改造、変更はしないでください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード
Z046

200003A
201108B_1042